

コンクリート施工技術講習会

～ コンクリートの基本技術・新技術 ～

東日本大震災では、社会資本整備の重要性が再認識させられました。建設技術者は、今後ますます安全・安心の社会を形成することが求められます。しかし、一方では景気低迷の中、建設投資が抑制され、建設業界は依然として過当競争の厳しい環境にあります。

さらに、過去の社会資本として蓄積されたコンクリート構造物は100億立米ともいわれ、新規建設より維持管理を重視する時代に入りました。そのため、維持管理、点検技術、診断技術の高度化が必要となり、新規建設では耐久性が重視され、維持管理のしやすい構造物を志向する傾向があります。

この講習会では、耐久性の高いコンクリート構造物を構築するための基本技術、不具合の予防、ひび割れの抑制技術、示方書やJ I Sなど規準類の解釈などを概説します。

開催日時

平成**23**年**9**月**7**日(水)

10時～17時 (9時30分より受付、昼食は各自でご用意ください)

会場

浜離宮建設プラザ 10階 大会議室 (別図参照)
(中央区築地5-5-12 TEL 3545-5156)

講師

広島工業大学 工学部 都市デザイン工学科

教授・工学博士 十河 茂幸 氏

講習内容

- (1) **コンクリート施工の基本技術**
不具合の予防のための施工の基本
土木学会コンクリート示方書の解釈
- (2) **コンクリートのひび割れ抑制技術**
ひび割れ発生の機構を解説
実務におけるひび割れの予防策を解説
- (3) **レディーミクストコンクリートの要点**
JIS規準の要点を解説
受け入れ検査のポイントを解説
- (4) **コンクリートに関する新技術**
総合評価方式における留意点
最近のコンクリートに関する技術紹介

受講料

- (1) 会 員 **5,000**円/名
【技士会会員・(社)東京建設業協会会員】
- (2) その他 **10,000**円/名
※いずれも資料代等を含む

申込方法

- ・ 定員100名
- ・ 別紙申込書に所定事項をご記入の上、FAX (03-3552-5832)にて下記宛お申込ください。
- ・ 受付後、受付印及び受付番号を記入し、FAXにて返送いたします。
- ・ 定員になり次第締め切らせていただきます。定員に達した場合、その旨ご連絡いたします。
- ・ 当日は受付済みの申込書をご持参ください。

支払方法

事務局より受付確認のFAXをお送りいたしますので、受講料を次の口座にお振込みください。

三菱東京UFJ銀行 八重洲通支店
普通預金 口座番号 0555437
口座名 東京土木施工管理技士会

- ※振込手数料はご負担ください。
- ※請求書及び振込用紙は発行しておりません。
金融機関の振込金受取書をもって領収書に代えさせていただきます。

問い合わせ先

東京土木施工管理技士会

〒104-0032 中央区八丁堀2-5-1 東京建設会館5F

TEL 03-3552-5800 FAX 03-3552-5832

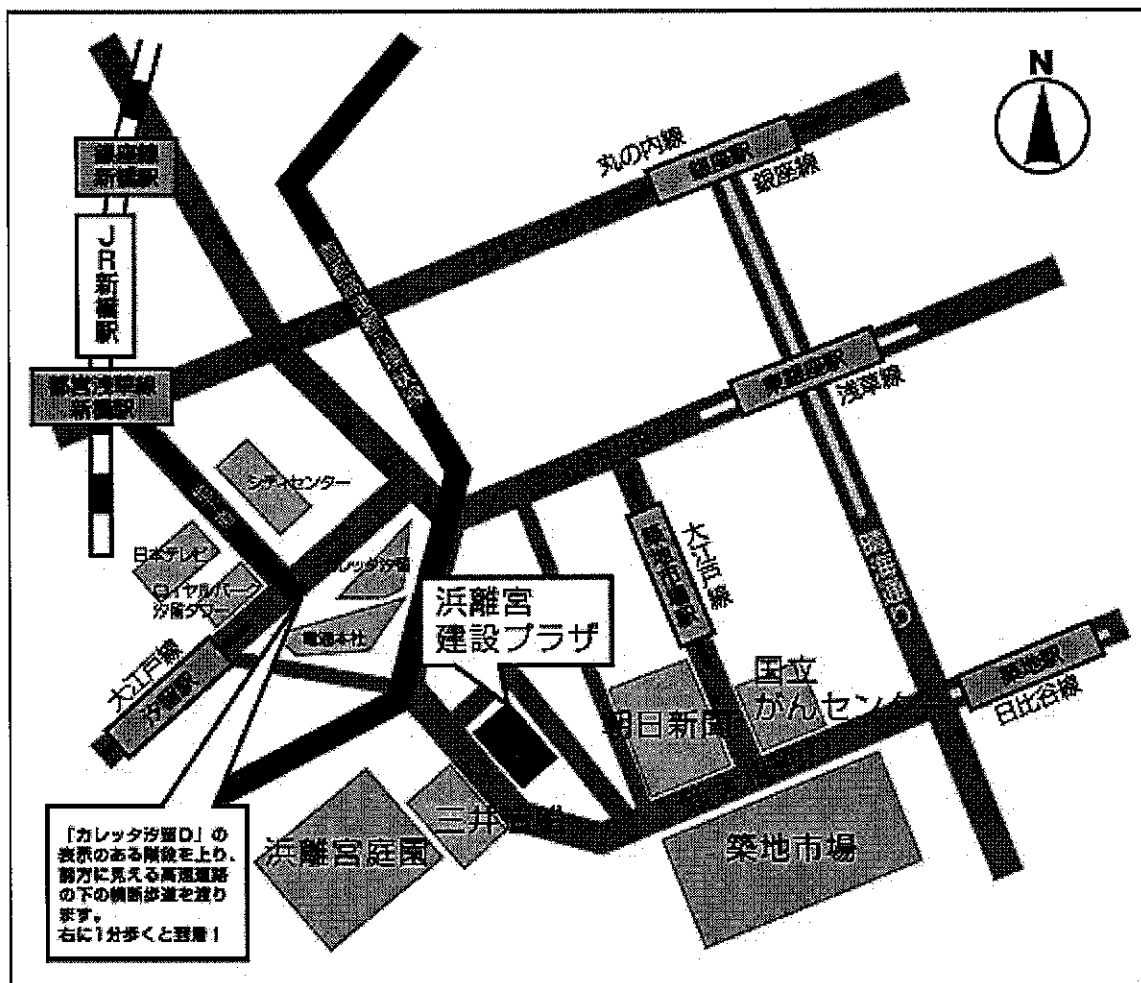
E-mail webmaster@to-gisi.ocm

HP <http://www.to-gisi.com/>

会場案内図

浜離宮建設プラザ10階大会議室

(中央区築地5-5-12)



アクセス：JR・東京メトロ銀座線・都営地下鉄浅草線・新交通ゆりかもめ「新橋駅」徒歩10分
都営地下鉄大江戸線「築地市場駅」または「汐留駅」徒歩5分
東京メトロ日比谷線「東銀座駅」または「築地駅」徒歩12分

受講申込書

コンクリート施工技術講習会

【平成23年9月7日(水) 10時～17時 浜離宮建設プラザ 10階 大会議室】

会社名		
会社所在地	〒	
連絡担当者 役職・氏名	TEL	FAX

受講者氏名	役職	受付番号

東京土木施工管理技士会
FAX 03 - 3552 - 5832
(TEL 03 - 3552 - 5800)

会員 5,000円×受講者数 名
その他 10,000円×受講者数 名

合計

円

< ご連絡担当者様へ >

- お振込みの際、ご依頼欄に「会社名」と

907

の整理番号をご記入願います。

- 受講者にこの用紙と会場案内図のコピーをお渡し願います。

受付印

* お預かりした個人情報は、安全かつ適正に管理いたします。